

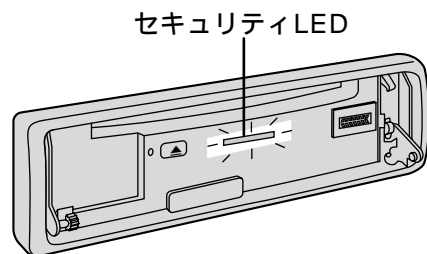
パネルの脱着のしかた

車から離れるときにパネルを取りはずすと、ユニットの盗難を防ぐことができます。

パネルを取りはずしたままでは電源が入らず、操作できません。

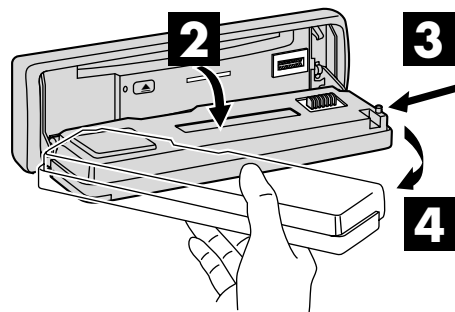
セキュリティ機能をONにしておく(☞49ページ)ACC(アクセサリ電源)をOFFにしたときにセキュリティメッセージが表示され、パネル取り忘れ防止アラーム音が鳴る

パネルを取りはずしたときに盗難防止用のセキュリティLEDが点滅する



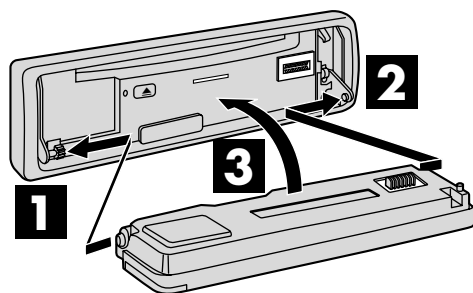
取りはずしかた

- 1 電源を切る
- 2 パネルを開く(本体のOPENを押す)
- 3 左に押しながら、
- 4 手前に引く



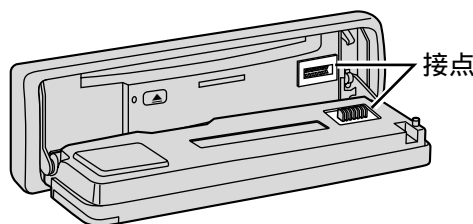
取り付けかた

- 1 パネルの左端を本体に差し込む
- 2 左に押しながら、パネルの右端を本体に差し込む
- 3 パネルを閉める



お願い

パネルは防水されていません。故障の原因になりますので、水をかけたり、湿気の多いところに置かないでください。気温が上がるダッシュボードやその周辺に、パネルを置かないでください。本体とパネルの接点には触らないでください。電氣的な接触不良を起こす原因になります。汚れやゴミなどがついたときは、清潔な乾いた布で拭いてください。



お手入れ/ディスクの取り扱い

お手入れ

本機が汚れたら

乾いた柔らかい布で拭いてください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

お手入れのお願い

ベンジン、シンナー類を使わないでください。ケースや塗装が変質します。

ディスクの取り扱い

持ちかた

ディスクのセンターホールと外周部分を持ちます。



ディスクが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭きます。



長時間使用しないときは

必ず、本機から取り出してください。ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

取り扱いのお願い

ディスクそのものの破損、および機器の故障の原因になることがありますので、次のことをお守りください。

記録面に手を触れない。
ディスクが回転する方向に拭かない。
ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電防止剤で拭かない。
ディスクを曲げない、キズを付けない。
鉛筆やボールペンなどで字を書かない。
紙やシールを貼らない。本機の中で引っかかり、故障の原因になります。
長時間直射日光の当たるところに置かない。(車のシート、ダッシュボードの上など)
湿気やゴミ・ほこりの多いところに置かない。
暖房器具の熱が直接当たるところに置かない。

⚠ 注意

特殊形状のディスクやディスクアクセサリは使用しない



禁止

ハート型や八角形など特殊形状のディスクや、プロテクトフィルムやスタビライザーなどのディスクアクセサリを使用すると、故障の原因になります。

著作権について

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。本機は著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。

この著作権保護技術の使用はマクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。